

令和 6 年度 経過報告

第43回定期総会を昨年8月に開催してから1年が経過し、本日ここに第44回定期総会を迎えることになりました。本総会は、これからの1年間の運動方針を討議・決定し目的達成に向かって全組合員が団結し、行動するための意志統一をするため開催するものであります。

国内外、情勢をみれば、石破内閣の発足、アメリカのトランプ大統領就任、令和の米騒動、大阪国際万博の開催等、組合内部においては、働き方改革関連法の適用と共に、新・担い手三法が2024年6月に改正、施行され建設労働者の環境、改善が期待されます。また公共工事設計労務単価が13年連続で引き上げられましたが実際の賃金との差は乖離しているのが現状です。そして物価高騰の波は収まることはなく、私たちの生活を脅かしている状況は続いております。コロナ禍で自粛していた対面行動を昨年から実施し、組合員家庭訪問に加え事業所訪問も行ってきました。また拡大宣伝カー、ホームセンターの拡大宣伝物配布行動など、組合員・ご家族の皆様、役員、職員が一丸となって、奮闘し、春の拡大月間中は本部割当35名に対して、17名の加入者がありました。しかし、1年を通して脱退者、除籍者が94名と加入者の73名を上回り、昨年5月末の組織数を21名下回る1,435名で6年度を終えました。

地元国会議員に対し、適格請求書等保

存方式（インボイス制度）の見直し及び負担軽減措置の延長を求める要求書を手渡し、協力を求めてきました。

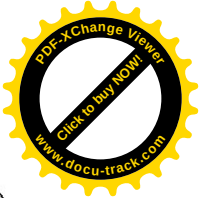
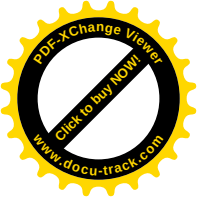
また、厚生労働省や財務省に対して国保組合の予算獲得に向けたハガキ要請行動も行いました。

アスベスト問題については、被害の救済と根絶をめざし、組合員本人及び家族の立場に立って本部とともに取り組んできました。

この1年間の運動、行動を支えていただいた組合員、ご家族の皆さん、そして先頭にたってご奮闘された役員のみなさんに心から敬意を表し運動の経過と総括を報告いたします。

組 織 部

1. 部会を5回開催し、組織部のコミュニケーションを深め、組織拡大に取り組みました。
1. 本年も組織の拡大に向けて、現場訪問やホームセンター4店舗を交互に宣伝物の配布を毎月行いました。
1. 拡大推進委員会を10月9日と2月9日の年2回開催し、拡大運動に向けた行動を具体的に討議しました。
1. 支部・分会組織活動者会議を4月6日に開催し、分会組織の充実、強化に向けた取り組みをしました。
1. 10月10日、4月15日に拡大宣伝カー



で支部管轄区域を巡回し、計62の工事現場で179人と対面しました。

1. 秋および春の拡大月間において、支部・分会役員が2人一組で、事業所訪問と組合員宅戸別訪問を実施しました。

今年度、3名以上拡大し組織拡大に貢献された方は次の1名です。
又、支部及び分会役員として長年その責務につとめ支部発展のためにご尽力いただいた次の2名の方に感謝状を贈呈して感謝の意を表します。

令和6年度拡大功労者

(R 6. 6 ~ R 7. 5 加入分)

氏 名	分 会
吉 岡 秀 之	大 庄

(敬称略)

役員表彰者

氏 名	分 会
島 端 淳	武 庫
吉 木 敏 朗	伊丹北

(敬称略)

教 宣 部

1. 部会を1回開催しました。
1. 支部機関紙は新年号・健診号外を含めて年8回発行しました。
1. 機関紙には組合員・ご家族の登場・原稿を掲載し親しみの湧く機関紙づくりに努めました。

1. 拡大月間には拡大行動の写真を中心に紙面を構成し、組合員さんに拡大行動の協力を依頼しました。

1. 11月3日に行われた本部主催の教宣学習会に1名参加しました。

1. 支部教宣実務学習会は本年度は実施しませんでした。

1. ホームページの更新を毎月行いました。

1. 一般組合員及び御家族の寄稿には、謝礼をしました。

税 対 部

1. 1月22日、税金決算記帳講習会を開催し、18名の出席がありました。

1. 2月14日女性センターレピエ、3月8日伊丹ホールにおいて税金申告相談を2回行い、合わせて64名の参加がありました。

1. 部会を1回開催しました。

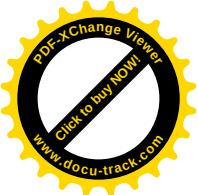
賃 対 部

1. 賃対部会を4回開催しました。

1. 1月24日に行われた支部本部合同賃対部会に支部より1名参加しました。

1. 2月1日の県連賃金討論集会に支部より1名が参加しました。

1. 3・25統一行動は14名参加して支部事務所近辺を中心に5月11日ポケットティッシュ及び拡大宣伝物(2,500部)の配布活動を実施しま



した。

1. 家計簿調査と賃金アンケートを本部の要請で実施し、賃金実態を把握し、生活の向上に努めました。

住技対部

1. 部会を1回開催しました。
1. 3月の支部本部合同住技部会に参加しました。
1. 技能講習会の参加者はありませんでした。

社保対部

1. 建設国保の保険料が少しでも負担が少なくなるように組合でも全建総連中央決起大会参加及び請願書・ハガキ要請行動などを通じて努力してきました。
1. 新加入者集会を原則毎月2日に実施し、組合活動や建設国保に対する認識及び、保険料等の納付についての説明を行い滞納のないように努めました。又未加入者の紹介のよびかけもあわせて、新加入者アンケートに協力していただきました。
1. マイナンバーカードと健康保険証の一体化に対する手続き関連、その他について、支部役員の研修会を行い、また各分会10会場で順次説明会を開催しました。
1. 補助金満額獲得のための財務省・厚生労働省に向けての要請ハガキ行動

に取り組みました。

1. 5月11日に健康教室を開催しました。
1. 建設業退職金共済制度加入者数は、令和7年5月現在で239件です。新加入者集会にて、加入をすすめてきました。

青 対 部

1. 青年部の活動を支援するため、毎月開催される青年部幹事会に出席し指導してきました。
1. 青年部の機関紙の作成に協力してきました。
1. 青対部会を1回開催しました。
1. 10月及び5月に行われた青年部のレクリエーションにも参加し、協力してきました。

財政について

1. 令和6年度収支決算書(別紙の通り)
1. 令和6年度決算において、剰余金が出たので別紙のとおり処分します。